

第3回図柄入りナンバープレート制度検討会 議事概要

1. 日 時：平成28年2月19日（金）14時00分～15時20分
2. 場 所：国土交通省特別会議室（中央合同庁舎第3号館11階）
3. 出席者：杉山委員、松田委員、矢ヶ崎委員、山根委員
4. 議事（概要）
 - (1) 資料1の設置要領の改定に基づいて「地方版図柄入りナンバープレート制度検討会」を「図柄入りナンバープレート制度検討会」に改組することとし、座長として杉山委員が選任された。
 - (2) 資料2から資料5について説明後、各資料について議論を行った。

（委員からの主な発言）

<資料2「地方版図柄入りナンバープレート制度設計に向けた論点整理（寄付金）について」>

- 検討事項⑥（寄付金を充てる事業の範囲の考え方）については、自動車ユーザーのアンケート調査結果を踏まえて、自動車ユーザーに関連する事業に充てることとするなどとしており、賛成である。
- 検討事項⑦（寄付金の募集・配分の方法）については、寄付金の配分に係る透明性・公平性の確保等に関して適切な要件を設けることとしており、賛成である。特に寄付金を配分した事業の効果を事後的に検証することを要件としている点は評価する。ただし、事業の効果の検証に当たっては、あまりコストをかけたものにならないようにすることが必要である。

<資料3「東京五輪特別仕様ナンバープレートの制度設計について」>

- 東京五輪特別仕様ナンバープレートは地方版図柄入りナンバープレートと同様の図柄入りナンバープレートであることから、制度設計に当たっては、基本的に地方版図柄入りナンバープレートの制度設計を踏襲することで、賛成である。
- 東京五輪特別仕様ナンバープレートの図柄の数の考え方を踏まえて、地方版図柄入りナンバープレートにおける地方自治体から提案できる図柄の数について見直すことは、賛成である。

<まとめ>

- 図柄入りナンバープレートの制度設計については、事務局からの提案内容で異論ない。

※資料4「図柄入りナンバープレート制度骨子（案）について」及び資料5「今後のスケジュールについて」について、各委員から特段の発言はなかった。

（以上）